

## 伝染性の疾患について

### <登園許可証（医師の意見書）が必要な伝染病>

#### ○ 第 1 種学校伝染病

| 病名  | 登園に関して                         |
|---|--------------------------------|
| エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、南米出血熱、ペスト<br>痘瘡、ラッサ熱、マールブルグ病、急性灰白髄炎（ポリオ）<br>ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、鳥インフルエンザ<br>※上記の他、新型インフルエンザ等感染症、指定感染症及び新感染症 | <b>【登園許可証が必要】</b><br>完全に治癒するまで |

#### ○ 第 2 種・第 3 種 学校伝染病

| 病名                              | 症状  | 登園に関して  | 基準                              |
|---------------------------------|---|---|---------------------------------|
| インフルエンザ※                        | 急な発熱（40℃前後の高熱）<br>頭痛、咽頭痛、全身倦怠                                     | <b>登園許可証<br/>（医師の意見書）<br/>が必要</b><br><br><b>※インフルエ<br/>ンザ・新型コロ<br/>ナウイルス感<br/>染症について<br/>は様式が異な<br/>ります</b> | 発症後5日かつ解熱<br>後3日経過するまで          |
| 新型コロナウイルス<br>感染症※               | 発熱、呼吸器症状、頭痛、倦怠感、<br>消化器症状、味覚・嗅覚異常                                 |   | 発症後5日かつ症状<br>軽快後1日経過する          |
| 百日咳                             | 風邪と同じような症状が続いた後、<br>息もできないほど激しくせき込み、<br>ヒューッと音を立てて息を吸い込<br>むようになる |   | 特有の咳が消失し、<br>全身状態が良好とな<br>るまで   |
| 麻疹（はしか）                         | 40℃前後の高熱、全身に赤い発疹、<br>頬の内側に白い斑点                                    |   | 解熱後3日を経過す<br>るまで                |
| 風疹                              | 38℃前後の熱、全身にピンク色の<br>細かい発疹、リンパ腺の腫れ                                 |   | 発疹が消えるまで                        |
| 水痘（水ぼうそう）                       | 微熱と同時に、頭部から首に掛けて<br>赤くかゆみの強い発疹が出て、その<br>後全身に広がる                   |   | 発疹が全てかさぶた<br>になるまで              |
| 流行性耳下腺炎<br>（おたふく風邪）             | 38℃前後の熱、耳の下からあごに<br>かけて、腫れと痛みが出る                                  |   | 発現から5日経過し<br>かつ全身状態が良好<br>になるまで |
| 咽頭結膜熱<br>（プール熱）                 | 急な高熱、咽の腫れや痛みと同時に<br>結膜炎（目やに、目の痛み、充血、<br>涙目など）が起こる                 |   | 主な症状が消えた後<br>2日経過するまで           |
| 結核                              | 発熱、咳、食欲不振など   |   | 伝染のおそれがなく<br>なるまで               |
| 髄膜炎菌性髄膜炎                        | 発熱、頭痛、意識障害、嘔吐。  |   | 医師により感染のお<br>それがないと認めら<br>れるまで  |
| 流行性角結膜炎                         | 結膜充血、流涙、めやに   |   | 結膜炎の症状が消失<br>している               |
| 急性出血性結膜炎                        | 結膜出血、充血、流涙、めやに  |   |                                 |
| 腸管出血性大腸菌感染症<br>（O157、O26、O111等） | 水様性下痢便、腹痛、血便  |   |                                 |
| コレラ                             | 突然の激しい水様性下痢、嘔吐  | 医師により感染の恐<br>れがないと認められ<br>るまで   |                                 |
| 細菌性赤痢                           | 発熱、腹痛、下痢、嘔吐   |   |                                 |
| 腸チフス・パラチフス                      | 持続する発熱、発疹（バラ疹）  |   |                                 |

## <医師の指示があれば登園できる伝染病

(医師の診断に基づき、保護者が記載した「登園届」の提出が必要) >

### ○ その他の感染症

| 病名   | 症状                             | 登園に関して                         | 基準                            |
|--|--------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|
| 溶連菌感染症   | 突然の高熱、喉の炎症                     | <b>登園届<br/>(保護者記載)<br/>が必要</b> | 治療後24～48時間が経過している             |
| ウイルス性肝炎  | 発熱、頭痛、嘔吐、腹痛、黄疸                 |                                | 肝機能が正常になる                     |
| 突発性発疹  | 高熱後、全身に発疹                      |                                | 解熱し、機嫌が良く全身状態が良好である           |
| ウイルス性胃腸炎<br>(嘔吐下痢症)<br>※ノロウイルス・ロタウイルス・アデノウイルス等 | 突然の嘔吐、下痢                       |                                | 嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれる       |
| 手足口病   | 手のひら、足の裏、口の中などに米粒のような水疱や赤い発疹   |                                | 解熱し口腔内の水疱潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれる   |
| 伝染性紅斑(りんご病)                                    | 頬の紅斑                           |                                | 全身状態が良いこと                     |
| ヘルパンギーナ  | 突然の高熱と喉の痛み<br>扁桃の周囲に水疱         |                                | 解熱し、口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれる |
| マイコプラズマ感染症                                     | ひどくしつこい咳、発熱                    |                                | 発熱や激しい咳が治まっている                |
| RSウイルス感染症<br>ヒトメタニューモウイルス感染症                   | 発熱、咳、鼻水                        |                                | 呼吸器症状が消失し、全身状態が良い             |
| 带状疱疹   | 丘疹・小水疱が帯状に出現<br>神経痛(小児では痒みが多い) |                                | 全ての発疹がかさぶた化していること             |

## <その他、感染のおそれのあるもの

(「登園届」は必要ないが、医療機関を受診していただきたい伝染病) >

| 病名        | 症状                             | 登園に関して                             |
|-----------|--------------------------------|------------------------------------|
| 単純ヘルペス感染症 | 歯肉口内炎、口周囲の水疱、発熱や全身性の水疱がある場合もある | 口唇ヘルペス・口内炎のみであれば、マスクなどをして登園可能。     |
| 水いぼ       | 皮膚に、光沢があり中央が少しくぼんだ丸いいぼができる     | 登園に制限はないが、直接接触で感染するため患部を覆うことが望ましい。 |
| とびひ       | 皮膚に強い痒みのある水疱                   |                                    |

\* 保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、子ども達が一日快適に生活できることが大切です。入園児がよくかかる上記の感染症については、登園の基準を参考に、かかりつけの医師の診断に従い、登園許可証等の提出をお願いします。なお、保育園での集団生活に適応できる状態に回復してから登園するよう、ご配慮下さい。

※「登園許可証」・「登園届」は園に用意してありますのでご利用下さい。